

シリーズ紹介 **LAMP** 重量用ワンタッチスライド丁番 **J95** PAT

**2ヶ使いで最大25kg、
3ヶ使いで最大40kg※の
大型扉に対応!** ※ガラス扉の場合は最大35kg

選び方
ガイドオリンピア
(360)J95
(重量用)

151

230

100

ソフト
クローズ
内蔵

厚扉用

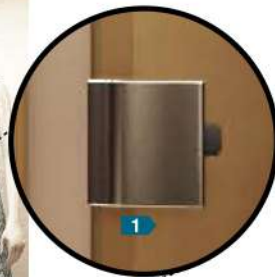
広角度
開き

ガラス扉用



ガラス扉用フェイスプレート

別売のガラス扉用フェイスプレートを併用することで、ガラス扉にも取り付けられます。



or



動画 特長



弊社従来品

J95

5個使い

2個使い

施工・取付
効率UP!

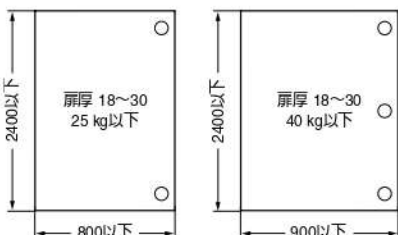
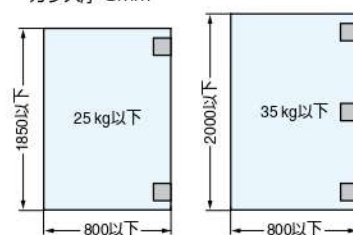
25 kg

**5個使いが
2個使いでOK!**

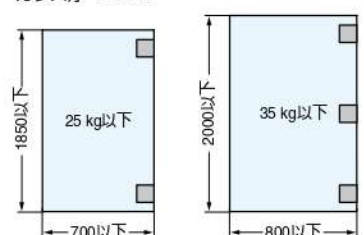
従来のスライド丁番よりも使用個数を減らせるため、施工や取付時間を短縮でき、見た目もすっきりします。

【扉の寸法と丁番の取付個数】

●木扉の場合

●ガラス扉の場合
ガラス厚 8mm

ガラス厚 10mm



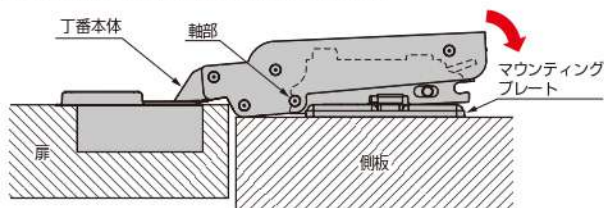
上端、下端の丁番は扉端部から200mm以内に取り付けてください。3個使いの場合、取付ピッチは等間隔としてください。

参照ページ **1** : P.72、 **2** : P.73

扉の脱着がワンタッチで簡単

【取付方法】

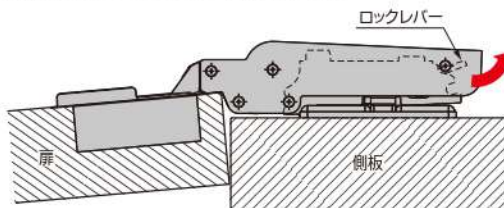
マウンティングプレート先端に丁番本体の軸部を合わせてはめ込み、カチッと合まるまで丁番本体の後端部を押し下げます。



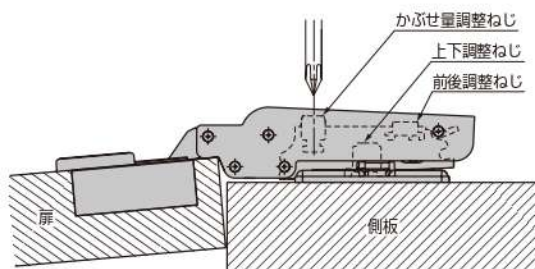
丁番本体がきちんとマウンティングプレートに装着されているかご確認ください。

【取外方法】

ロックレバーを 方向に押し上げて、丁番本体をマウンティングプレートから外します。



簡単に敏速な扉調整方法



※上記の調整方法では、⊕No.2ドライバーを使用します。

偏心カム機構により、前後調整ねじ、上下調整ねじを回すだけで各方向の扉調整ができます。調整ねじをゆるめ、位置を決めて固定するという一連の作業が不要なため、簡単に扉位置調整が行えます。かぶせ量、傾きは、かぶせ量調整ねじを回して調整します。

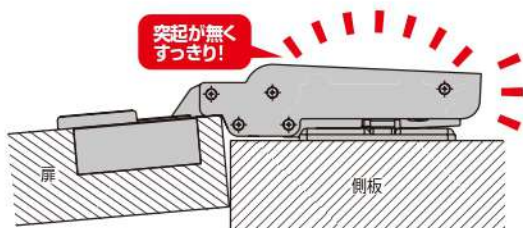
【注意】

各調整ねじは、必ず手回しドライバーを使って、調整ねじの調整範囲内で微調整を行ってください。エア・電動・充電ドライバーなどにより調整幅の限界を越えて動かそうとした場合、調整機構が破損して機能不良となることがあるため、おやめください。

【調整方向・調整量・調整方法について】

<p>前後調整</p>	<p>+1.5mm、-2.5mm</p> <p>前後調整ねじを左回転(○)すると扉は前に、右回転(○)で後ろに移動します。</p>	<p>かぶせ量調整 (左右調整)</p>	<p>+0mm、-4mm</p> <p>かぶせ量調整ねじを右回転(○)するとかぶせ量は少なく、左回転(○)で多くなります。</p>
<p>上下調整</p>	<p>±3mm</p> <p>右吊元の場合、上下調整ねじを左回転(○)すると扉は上に、右回転(○)で下に移動します。 ※左吊元の場合、扉の動く方向は逆になります。</p>	<p>傾き調整</p> <p>丁番側</p>	<p>-</p> <p>かぶせ量調整ねじを左右回転して調整します。</p>

スマートな形状



本体上面に調整ねじなどの突起が無いスマートなデザインです。ロックレバーが本体後部より突出することがないため安全です。

【注意】

- 重量用ワンタッチスライド丁番J95はガラス扉と木扉で使用できる扉のサイズが異なります。
- ガラスサイズは扉質量を優先して決めてください。
- 丁番は、なるべくヒッチを大きくとって取り付けてください。3ヶ使いの場合は、取付ヒッチを等間隔にしてください。また、扉の反りを考慮してください。
- 扉の寸法と丁番の取付個数は目安のため、実際に取り付けてご確認ください。
- 使用時のメンテナンスとして定期的に潤滑剤を給油してください。
- 扉を取り付ける前に開閉操作を行う際は、キャッチ力が強いので、指を挟まないようにご注意ください。

- 取り付け前にスライド丁番単品での開閉操作を繰り返し行わないでください。破損の原因となります。
- ガラスをご使用の場合は、強化ガラスをご使用ください。また、飛散防止フィルムを貼ることをお勧めします。ガラスと製品が接触する範囲は、飛散防止フィルムを必ず除去し取り付けてください。

95°開き

25mmかぶせ

適応かぶせ量
21~25mm(カット量8mmの時)カップ径φ40 掘込深さ15mm
推奨扉厚18~30mm/推奨ガラス厚8、10mm取付座金 1
J95-P6T

LAMP. 重量用ワンタッチスライド丁番 J95 PAT

NEW 強化ガラス 動画



●ブラック色が新たに加わりました。

【仕様】

●扉の三次元調整機能(前後+1.5mm、-2.5mm、上下±3mm、かぶせ(左右)+0mm、-4mm)

【別売品】

●マウンティングプレート(取付座金) J95-P6T 1
●ガラス扉用フェイスプレート GH-J95FP型 2
●丸皿タッピンねじ 5×18NI 1

【オプション品】

●本体カバー J95SC-25型 1
●座金カバー J95ZC型 2

【推奨ねじ】

●M5皿小ねじ、M5丸皿小ねじ

動画 特長



写真はスライド丁番本体と別売のマウンティングプレートの組み合わせです。

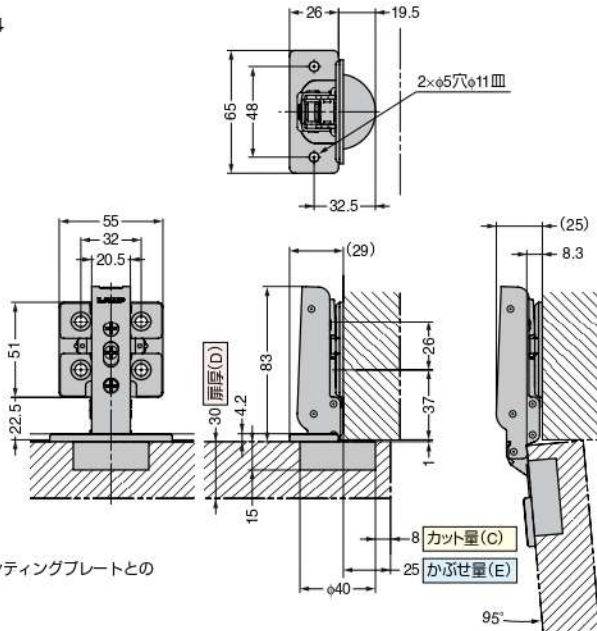
品番	CAD	注文コード	品番	仕様	材料	仕上	質量g	1カートン
G	ac	160-026-905	J95-24/25T	キャッチなし	本体/銅、カップ/ 亜鉛合金(ZDC)	ニッケルめっき	134	100ヶ
G	ac	160-026-731	J95-C24/25T	キャッチ付		めっき	146	100ヶ
G	ac	160-034-919	J95-24-25T BN	キャッチなし		黒ニッケルめっき	134	100ヶ
G	ac	160-034-916	J95-C24-25T BN	キャッチ付		めっき	146	100ヶ

取り付けには別売のマウンティングプレートが必要です。別途ご注文ください。

■木製扉の場合

取付図、軌跡図はカット量8mm、扉厚30mmで25mmかぶせ仕様です。

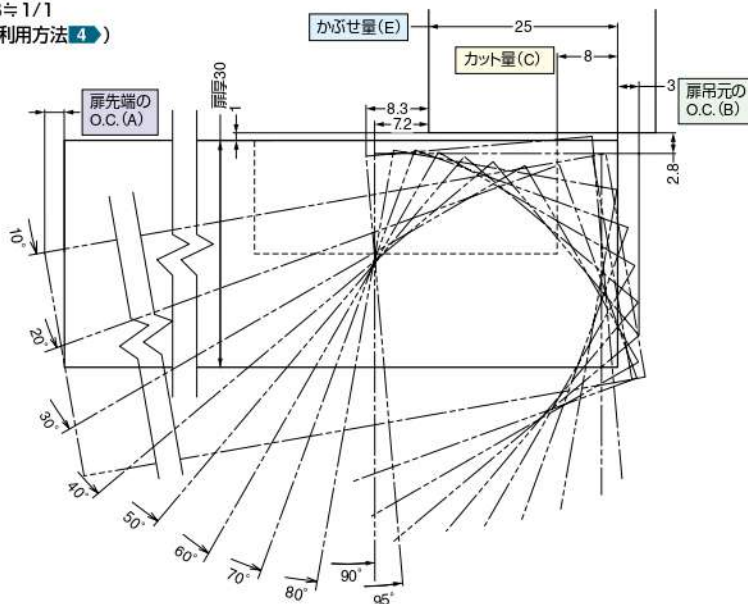
●取付図 S≒1/4



本図は、別売のマウンティングプレートとの組み合わせです。

●軌跡図 S≒1/1

(軌跡図の利用方法 4)



【カット量(C)とかぶせ量(E)の関係】表-1

カット量(C)	3	4	5	6	7	8
かぶせ量(E)	20	21	22	23	24	25

かぶせ量調整ねじを回すと、かぶせ量を最大4mm少なくできます。

【オープニングクリアランス(O.C.)目地代】

扉を開閉時に扉先端と扉吊元にオープニングクリアランスO.C.(A)と(B)が必要です。O.C.(A)、(B)は扉の厚みとカット量により変化します。扉の軌跡図および下表を十分考慮の上、キャビネットを設計してください。

【扉吊元のO.C.(B)と扉厚(D)およびカット量(C)の関係】表-2

扉厚(D)	カット量(C)					
	3	4	5	6	7	8
18	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
20	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
22	0.8	0.8	0.8	0.7	0.7	0.7
24	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.0
26	1.7	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5
28	3.2	2.8	2.5	2.2	2.1	2.0
30	5.0	4.5	4.0	3.6	3.3	3.0
32※	6.8	6.2	5.7	5.2	4.8	4.4
34※	8.6	8.0	7.5	6.9	6.5	6.0

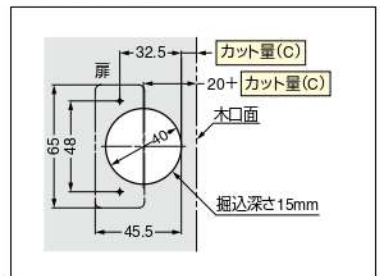
扉吊元のO.C.(B)

※扉厚が30mmを超える場合は、軌跡図を参考にしてください。(扉にRまたはC面加工をする、O.C.(B)を小さくできます。)

【扉先端のO.C.(A)と扉幅の関係】表-3

扉幅	扉先端のO.C.(A)						
	300	400	500	600	700	800	900
30	0.5	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2

【扉加工】木製扉用



【扉の寸法と丁番の取付個数】 3

参照ページ 1 : P.71、 2 : P.72~、 3 : P.38、 4 : P.37

【製品の選び方】

必須部品

木製扉

ガラス扉



- スライド丁番
- マウンティングプレート **1**



- ガラス扉用フェイスプレート **2**

オプション品

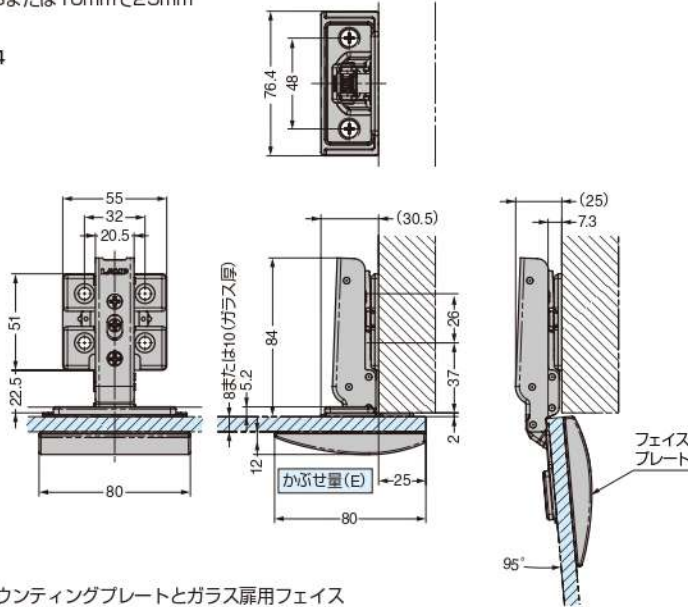


- 本体カバー J95SC-25型 **1**
- 座金カバー **2**

■ガラス扉の場合

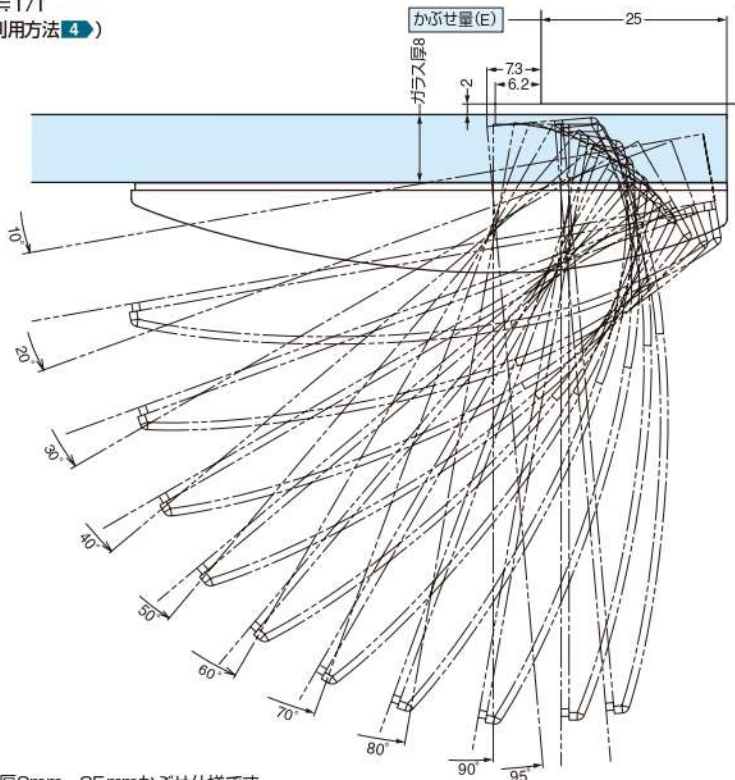
取付図はガラス厚8または10mmで25mm
かぶせ仕様です。

- 取付図 S≒1/4



本図は、別売のマウンティングプレートとガラス扉用フェイス
プレートGH-J95FP型との組み合わせです。

- 軌跡図 S≒1/1
(軌跡図の利用方法 **4**)

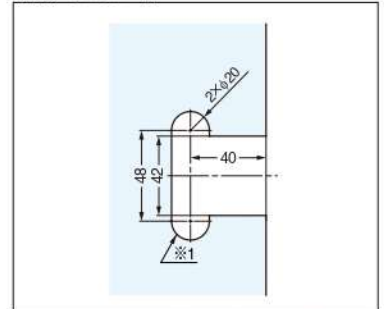


本図はガラス厚8mm、25mmかぶせ仕様です。

【オープニングクリアランス (O.C.) 目地代】

スライド丁番使用時には必ず扉先端のO.C. (A) と扉
吊元のO.C. (B) が必要ですが、ガラス扉用丁番にお
いては、扉厚 (ガラス厚) が木製扉に比べて非常に薄
くなっているため、扉吊元のO.C. (B) は0です。また、
扉先端のO.C. (A) は **3** と同じです。

【扉加工】 ガラス加工



※1: 強化ガラスをご使用ください。また飛散防止フ
ィルムを貼ることをお勧めします。

【扉の寸法と丁番の取付個数】 **5**

参照ページ **1**: P.71、**2**: P.72~、**3**: P.58、**4**: P.37、**5**: P.38

輸入 このマークの製品は輸入品のため「寸法・色調・作動感のばらつき」や、予告なく仕様変更等を行う場合があります (P.26もご覧ください)。
本カタログに掲載している製品内容は、部品としての品質範囲です。この部品を使用した最終製品の機能・性能・安全を保障するものではありません。

No.360-2カタログ SUGATSUNE

95°開き

16mmかぶせ

適応かぶせ量
12~16mm(カット量8mmの時)カップ径φ40 掘込深さ15mm
推奨扉厚18~30mm/推奨ガラス厚8、10mm取付座金 1
J95-P6T

LAMP. 重量用ワンタッチスライド丁番 J95 PAT

NEW 強化ガラス 動画



●ブラック色が新たに加わりました。

【仕様】

●扉の三次元調整機能(前後+1.5 mm、-2.5 mm、上下±3 mm、かぶせ(左右)+0 mm、-4 mm)

【オプション】

●本体カバー J95SC-16型 1

●座金カバー J95ZC型 2

【別売品】

●マウンティングプレート(取付座金) J95-P6T 1

●ガラス扉用フェイスプレート GH-J95FP型 2

●丸皿タップピンねじ 5×18 1

【推奨ねじ】

●M5皿小ねじ、M5丸皿小ねじ

動画 特長

選び方
ガイドオリンピア
(360)J95
(重量用)

151

写真はスライド丁番本体と別売のマウンティングプレートの組み合わせです。

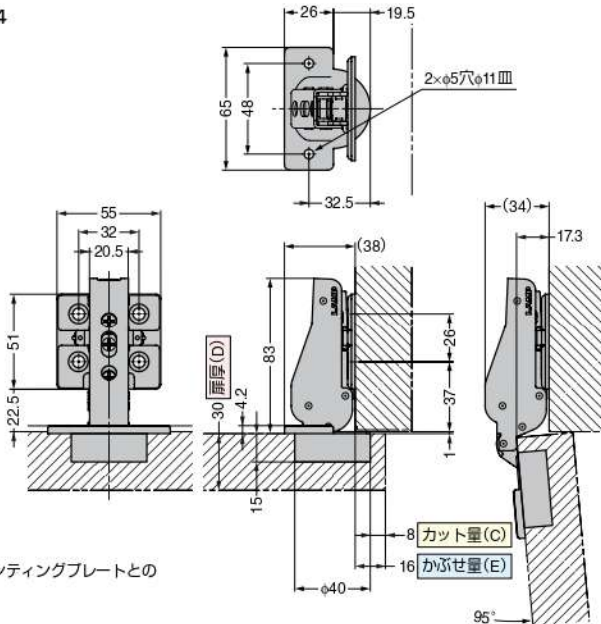
230

100

■木製扉の場合

取付図、軌跡図はカット量8mm、扉厚30mmで16mmかぶせ仕様です。

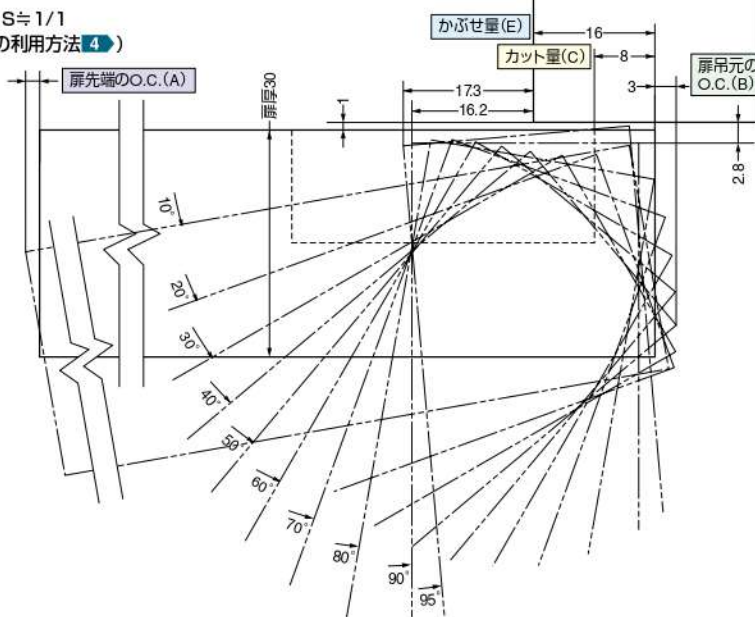
●取付図 S≒1/4



本図は、別売のマウンティングプレートとの組み合わせです。

●軌跡図 S≒1/1

(軌跡図の利用方法 4)



参照ページ 1 : P.71、2 : P.72~、3 : P.38、4 : P.37

品番	CAD	注文コード	品番	仕様	材料	仕上	質量g	1カートン
G	PC	160-033-658	J95-24/16T	キャッチなし	本体/鋼、カップ/ 亜鉛合金(ZDC)	ニッケルめっき	143	50ヶ
G	PC	160-033-657	J95-C24/16T	キャッチ付		めっき	155	50ヶ
G	PC	160-034-920	J95-24-16T BN	キャッチなし	亜鉛合金(ZDC)	黒ニッケルめっき	143	50ヶ
G	PC	160-034-917	J95-C24-16T BN	キャッチ付		めっき	155	50ヶ

取り付けには別売のマウンティングプレートが必要です。別途ご注文ください。

【カット量(C)と かぶせ量(E)の関係】表-1

カット量(C)	3	4	5	6	7	8
かぶせ量(E)	11	12	13	14	15	16

かぶせ量調整ねじを回すと、かぶせ量を最大4mm少なくできます。

【オープニングクリアランス(O.C.)目地代】

扉を開閉時に扉先端と扉吊元にオープニングクリアランスO.C.(A)と(B)が必要です。O.C.(A)、(B)は扉の厚みとカット量により変化します。扉の軌跡図および下表を十分考慮の上、キャビネットを設計してください。

【扉吊元のO.C.(B)と扉厚(D)およびカット量(C)の関係】表-2

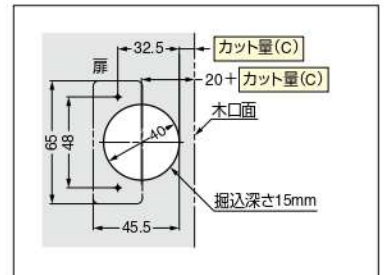
扉厚(D)	カット量(C)					
	3	4	5	6	7	8
18	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
20	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
22	0.8	0.8	0.8	0.7	0.7	0.7
24	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.0
26	1.7	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5
28	3.2	2.8	2.5	2.2	2.1	2.0
30	5.0	4.5	4.0	3.6	3.3	3.0
32※	6.8	6.2	5.7	5.2	4.8	4.4
34※	8.6	8.0	7.5	6.9	6.5	6.0

※扉厚が30 mmを超える場合は、軌跡図を参考にしてください。(扉にRまたはC面加工をすると、O.C.(B)を小さくできます。)

【扉先端のO.C.(A)と扉幅の関係】表-3

扉厚(D)	扉幅						
	300	400	500	600	700	800	900
30	0.5	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2

【扉加工】木製扉用



【扉の寸法と丁番の取付個数】 3

【製品の選び方】

必須部品

木製扉

ガラス扉



- スライド丁番
- マウンティングプレート **1**



- ガラス扉用フェイスプレート **2**

オプション品

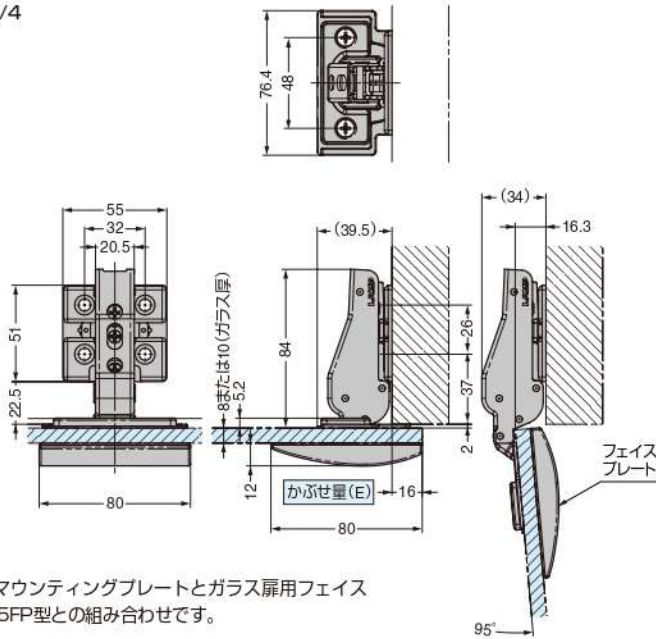


- 本体カバー J95SC-16型 **1**
- 座金カバー **2**

■ガラス扉の場合

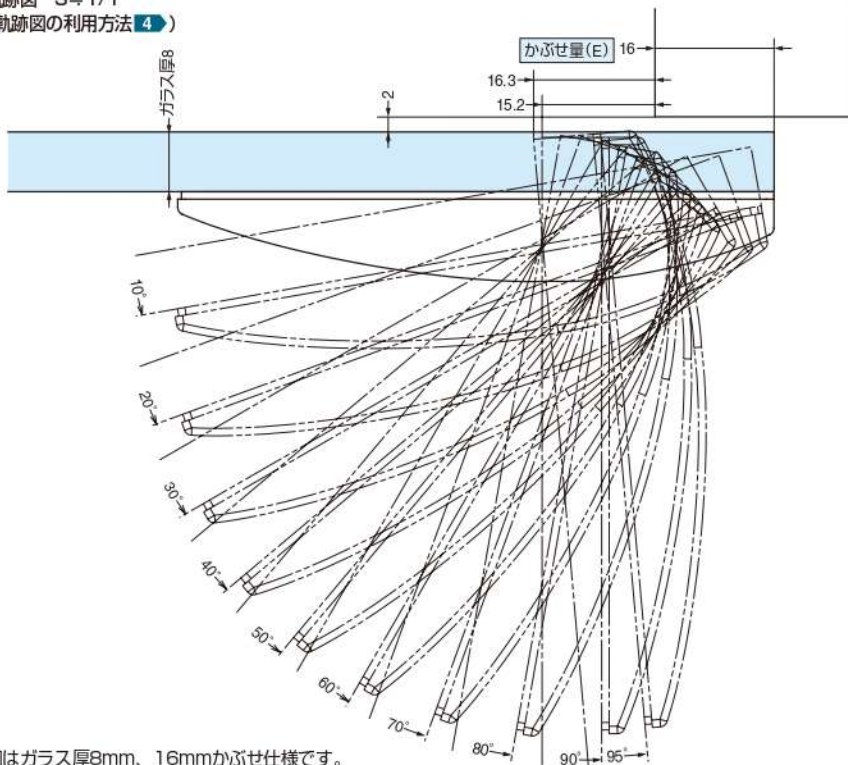
取付図はガラス厚8または10mmで16mmかぶせ仕様です。

●取付図 S≒1/4



本図は、別売のマウンティングプレートとガラス扉用フェイスプレートGH-J95FP型との組み合わせです。

●軌跡図 S≒1/1
(軌跡図の利用方法 **4**)

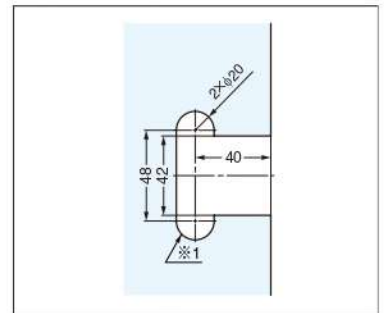


本図はガラス厚9mm、16mmかぶせ仕様です。

【オープニングクリアランス (O.C.) 目地代】

スライド丁番使用時には必ず扉先端のO.C. (A) と扉吊元のO.C. (B) が必要ですが、ガラス扉用丁番においては、扉厚 (ガラス厚) が木製扉に比べて非常に薄くなっているため、扉吊元のO.C. (B) は0です。また、扉先端のO.C. (A) は **3** と同じです。

【扉加工】 ガラス加工



※1：強化ガラスをご使用ください。また飛散防止フィルムを貼ることをお勧めします。

【扉の寸法と丁番の取付個数】 **5**

参照ページ **1** : P.71、 **2** : P.72~、 **3** : P.60、 **4** : P.37、 **5** : P.38

輸入 このマークの製品は輸入品のため「寸法・色調・作動感のばらつき」や、予告なく仕様変更等を行う場合があります (P.26もご覧ください)。本カタログに掲載している製品内容は、部品としての品質範囲です。この部品を使用した最終製品の機能・性能・安全を保证するものではありません。

No.360-2カタログ SUGATSUNE

93°開き

インセット

カップ径φ40 掘込深さ15mm
推奨扉厚18~30mm/推奨ガラス厚8、10mm取付座金 1
J95-P6T

LAMP. 重量用ワンタッチスライド丁番 J95 PAT

NEW 強化ガラス 動画



●ブラック色が新たに加わりました。

【仕様】

●扉の三次元調整機能(前後+1.5 mm、-2.5 mm、上下±3 mm、かぶせ(左右)+0 mm、-4 mm)

【別売品】

●マウンティングプレート(取付座金) J95-P6T 1
●ガラス扉用フェイスプレート GH-J95FP型 2
●丸皿タッピンねじ 5×18 1

【オプション品】

●本体カバー J95SC-0型 2
●座金カバー J95ZC型 2

【推奨ねじ】

●M5皿小ねじ、M5丸皿小ねじ

動画 特長



写真はスライド丁番本体と別売のマウンティングプレートの組み合わせです。

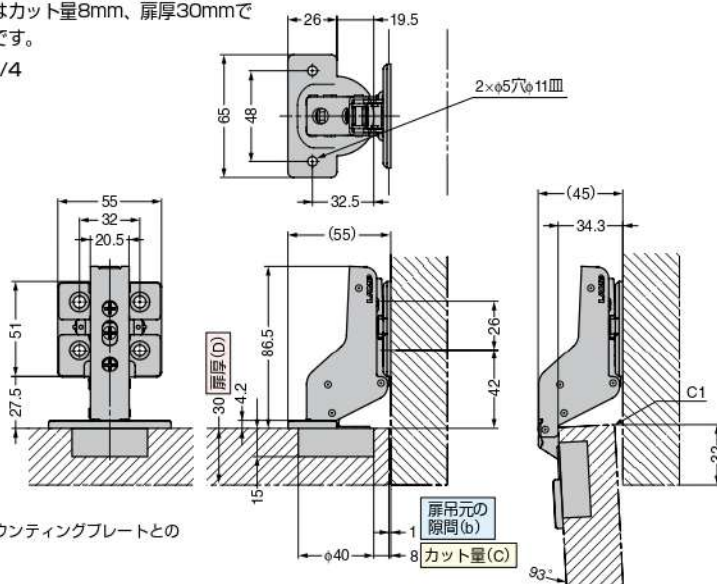
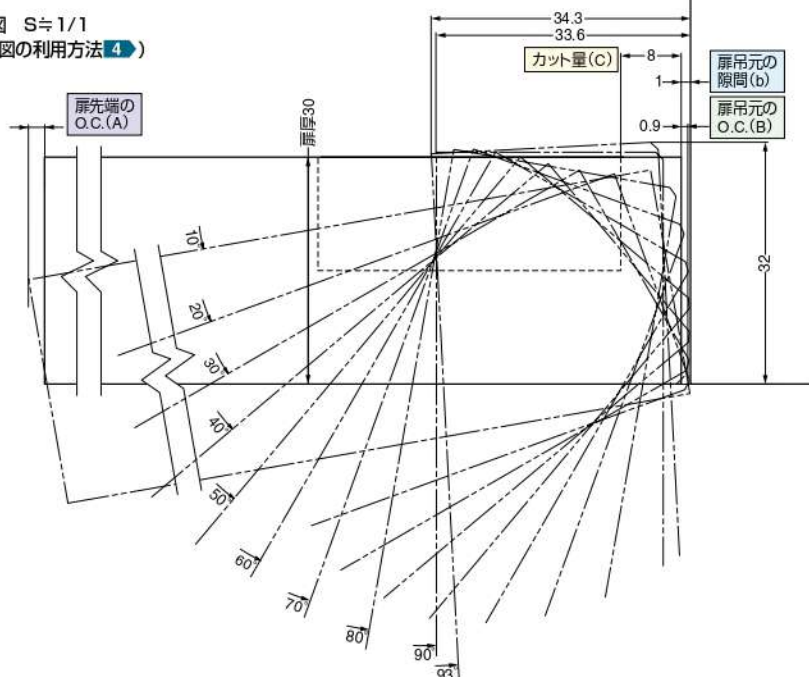
Rd#	CAD	注文コード	品番	仕様	材料	仕上	質量g	1カートン
G	PC	160-033-660	J95-24/OT	キャッチなし	本体/鋁、カップ/ 亜鉛合金(ZDC)	ニッケル	148	50ヶ
G	PC	160-033-659	J95-C24/OT	キャッチ付		めっき	160	50ヶ
G	PC	160-034-921	J95-24-OT BN	キャッチなし		黒ニッケル	148	50ヶ
G	PC	160-034-918	J95-C24-OT BN	キャッチ付		めっき	160	50ヶ

取り付けには別売のマウンティングプレートが必要です。別途ご注文ください。

■木製扉の場合

取付図、軌跡図はカット量8mm、扉厚30mmで
インセット仕様です。

●取付図 S≒1/4

本図は、別売のマウンティングプレートとの
組み合わせです。●軌跡図 S≒1/1
(軌跡図の利用方法 4)

参照ページ 1 : P.71、2 : P.72~、3 : P.38、4 : P.37

【カット量(C)と扉吊元の隙間(b)の関係】表-1

カット量(C)	3	4	5	6	7	8
隙間(b)	6	5	4	3	2	1

かぶせ量調整ねじで扉吊元の隙間を調整できます。

【オープニングクリアランス(O.C.)目地代】

扉開閉時に扉先端と扉吊元にオープニングクリアランスO.C.(A)と(B)が必要です。O.C.(A)、(B)は扉の厚みとカット量により変化します。扉の軌跡図および下表を十分考慮の上、キャビネットを設計してください。

【扉吊元のO.C.(B)と扉厚(D)および
カット量(C)の関係】表-2

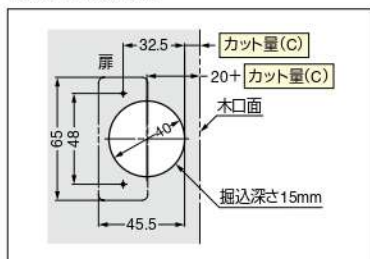
扉厚(D)	カット量(C)							
	3	4	5	6	7	8	扉吊元のO.C.(B)	
18	0	0	0	0	0	0	0	0
20	0	0	0	0	0	0	0	0
22	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
24	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
26	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
28	1.7	1.1	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
30	3.5	2.9	2.3	1.8	1.0	0.9	0.9	0.9
32*	5.4	4.7	4.1	3.6	3.0	2.5	2.5	2.5
34*	7.3	6.6	6.0	5.4	4.8	4.3	4.3	4.3

※扉厚が30mmを超える場合は、軌跡図を参考にしてください。(扉にRまたはC面加工をすると、O.C.(B)を小さくできます。)

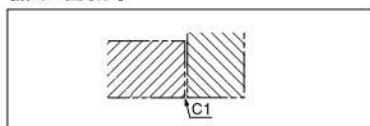
【扉先端のO.C.(A)と扉幅の関係】表-3

扉厚(D)	扉幅							
	300	400	500	600	700	800	900	扉先端のO.C.(A)
30	0.9	0.6	0.5	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3

【扉加工】木製扉用



【扉のC面取り】



【扉の寸法と丁番の取付個数】 3

【製品の選び方】

必須部品

木製扉

ガラス扉



オプション品



選び方ガイド

オリンピア (360)

J95 (重畳用)

151

230

100

ソフト
クローズ
内蔵

厚扉用

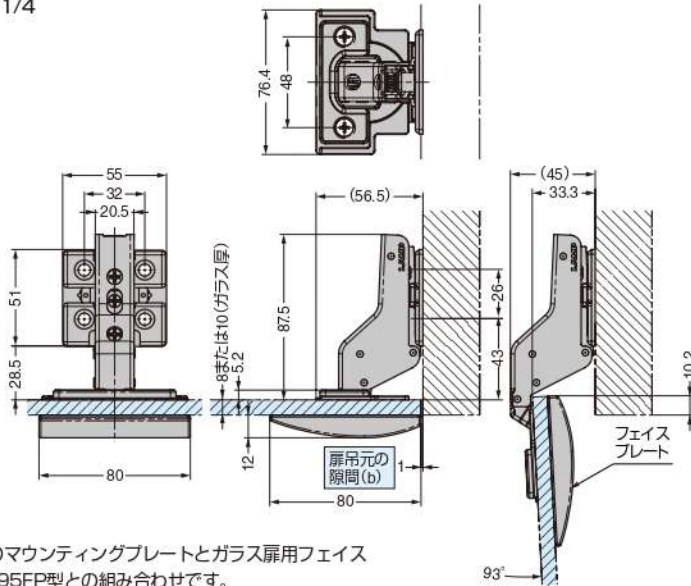
広角度
開き

ガラス扉用

■ガラス扉の場合

取付図はガラス厚8または10mmでインセット仕様です。

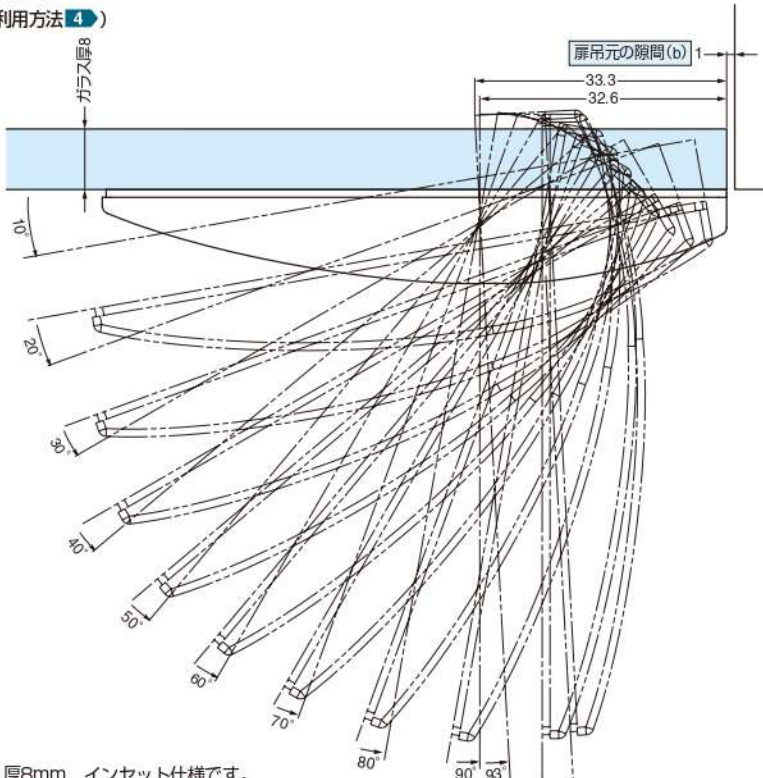
●取付図 S≒1/4



本図は、別売のマウンティングプレートとガラス扉用フェイスプレートGH-J95FP型との組み合わせです。

●軌跡図 S≒1/1

(軌跡図の利用方法 4)

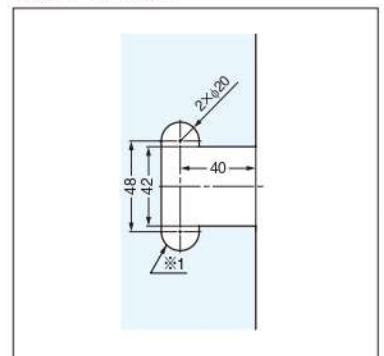


本図はガラス厚8mm、インセット仕様です。

【オープニングクリアランス (O.C.) 目地代】

スライド丁番使用時には必ず扉先端のO.C. (A) と扉吊元のO.C. (B) が必要ですが、ガラス扉用丁番においては、扉厚(ガラス厚)が木製扉に比べて非常に薄くなっているため、扉吊元のO.C. (B) は0です。また、扉先端のO.C. (A) は 3 と同じです。

【扉加工】 ガラス加工



※1：強化ガラスをご使用ください。また飛散防止フィルムを貼ることをお勧めします。

【扉の寸法と丁番の取付個数】 5

参照ページ 1: P.71, 2: P.72, 3: P.62, 4: P.37, 5: P.38

輸入 このマークの製品は輸入品のため「寸法・色調・作動感のばらつき」や、予告なく仕様変更等を行う場合があります(P.26もご覧ください)。本カタログに掲載している製品内容は、部品としての品質範囲です。この部品を使用した最終製品の機能・性能・安全を保障するものではありません。

No.360-2カタログ SUGATSUNE